

## 第12回 介護・医療連携推進会議報告

平成27年1月19日 16時00分～  
ケア・オフィス 優 (介護看護課)

### <出席者>

小樽市医療保険部 介護事業所担当主幹	生瀬 裕司 様
小樽市介護保険課 主査	須摩 敦子 様
中部地域包括支援センター	神代 亜美 様
ケア・オフィス 優 管理者	二丹田 早稲子
ケア・オフィス 優 介護福祉士	屋代 利恵子
ケア・オフィス 優 事務職員	齋藤 智世

### 1. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス 集計報告

#### ① 10月、11月、12月の集計

12月については、コールが一度も鳴っていない落ち着いた状況

#### ② 疾患の別

- ・脳梗塞後遺症
- ・脊柱圧迫骨折、大腸癌
- ・シェーグレン症候群、関節リウマチ
- ・脊髄小脳変性症
- ・変形性膝関節症
- ・肺癌（末期）

#### ③ エリア

- ・オタモイ～桜町

#### ④ 終了者

- ・2名
- 死去（1名→自宅看取り）

### 2. 定期巡回サービス内容報告

- ① 排泄介助、おむつ交換、ハルンバック尿廃棄、ポータブルトイレ処理
- ② 体位交換
- ③ 軽微な傷の処置
- ④ 配膳、下膳、食事介助
- ⑤ 内服介助、湿布交換
- ⑥ 起床、就寝介助
- ⑦ 買い物、調理、洗濯、掃除
- ⑧ 洗顔、清拭、洗髪、足浴、手浴、口腔ケア

- ⑨ 更衣介助
- ⑩ 入浴介助（二人介助あり）
- ⑪ デイサービス送り出し
- ⑫ 通院介助（自費）

### 3. 随時対応サービス内容報告

- ・トイレ介助や失禁介助などの訪問要請
- ・体調不良など看護師の訪問要請
- ・便の状況により、下剤量の相談（ヘルパーより）
- ・不穏による対応の相談

### 4. 随時訪問サービス内容報告

- ① トイレ誘導
- ② 失便対応、保清
- ③ 水分補給
- ④ 環境整備

### 5. 訪問看護緊急対応内容報告

- ① 体調不良（発熱、褥瘡）
- ② 便漏れによるパウチ交換
- ③ ターミナルケア、エンゼルケア（医療対応）

### 6. 現状報告

- ・自宅看取りの実施
- ・12月中旬より新規ご夫婦での利用者（アンケート対象外）  
→対象5名（うち1名不可）

対象人数が少ないため、正しい統計とは言えないかもしれないが、訪問するヘルパーによって合う合わないという面があったり、コールしてから訪問まで少しお待たせしているような点が反映されている項目があったりと、集計結果の中で見受けられるところがあった。

また、当事業所の訪問スタッフへのアンケートも実施しており、現利用者の中で他のサービスに移行しても良いと思うような安定した方が多い状況にあることが、アンケート結果として表れていたと思われる。

- ・1月1日より新規開始もご家族とご本人の意向に食い違いがあり、2日間で中止

## 7. 広報活動など

- ・特になし

## 8. 問い合わせ状況

- ・現在入院中。PEGでの毎日3回の注入を希望されているケース。実際の対応は不可と返答。短時間でのワンプッシュ栄養やご家族指導などで調整可能かの検討中。

## 9. その他

- ・来年度から南部包括開設について

→ 次回の当会議予定の4月より、当事業所のある入船地区が南部地域包括支援センターエリアとなることから、現在出席していただいている中部から南部の方への引き継ぎが必要となると思われる。

→ (中部包括 神代さんより)

エリアというより定期巡回サービスが市内1ヶ所しかないので、南部地域以外の3地域包括支援センターでも情報を知りたいのではないかと思う。

→ 当事業所としても、各包括の方に参加していただき情報交換等できることが望ましいと考えるので、来年度より4地域包括支援センターに当会議のご案内をできるよう検討したい。

## 10. 役員の方からの助言など

- ・小樽市医療保険部 生瀬主幹より

外部評価については、実施不要との通達があった。

今回実施したアンケートについては、今後も実施継続して欲しい。

- ・当社他のサービスへのサービス提供依頼のあった方で、定期巡回サービスが必要と思われるようなケースがあるが、すでにヘルパーサービスを利用していると慣れたヘルパーから他のヘルパーへ代わることに難があり、定期巡回サービスへ移行できないこともある。

また、定期巡回サービスを利用している方の中で、他の通常サービスへ移行できると思われる利用者がなかなか移行へ至らないことも多い。

担当ケアマネジャーへサービスへの理解を深めることを願いたい。また、当事業所としても、利用者やその家族にはサービスについての説明をしっかりと行い、過剰介護にならないよう理解を求めていきたい。